

## 宮城県復興まちづくり通信

Vol.26

平成28年6月発行

宮城県土木部復興まちづくり推進室



宮城県土木部

## 復興の進展(加速化)を実感していただくために…

東日本大震災の発生から5年が経過し、今年度からは、復興の新たなステージとして、復興期間10年の後期5か年である「復興・創生期間」に移行したところです。被災した沿岸市町では、復興まちづくりに向けて、防災集団移転促進事業や被災市街地復興土地区画整理事業などの基盤整備が着実に進められているほか、今年度中には、さらに多くの災害公営住宅が完成するとともに、防災集団移転地においても住宅等の建築が可能となる見通しであることから、被災者の方々には、復興の進展を一層実感していただけるものと考えております。

一方で、今年5月末現在、応急仮設住宅には約16,000戸に35,000人余の方が入居されており、被災された方々が一日も早く安全で安心した生活を取り戻せるよう、まちづくりの一層の加速化が求められております。また、被災地の課題やニーズは刻々と変化しており、仮設住宅から恒久住宅への移転に伴う被災者の生活再建、新たなまちの賑わいや生業の再生、地域内交通手段の確保など、復興ステージの高まりに伴う新たな課題への取り組みも必要となっております。

復興まちづくり推進室では、こうした被災地の実情を踏まえながら、全国の皆様から継続して支援が受けられるよう、被災地の復興状況を積極的に情報発信するとともに、一人でも多くの被災者の方々に復興の進展(加速化)を実感していただけるよう、できる限り現地に足を運び、地元市町の方々と手を携えながら、震災からの復興に全力で取り組んで参りますので、引き続きよろしくお願いたします。

宮城県土木部復興まちづくり推進室 室長 丹治 一也

## トピック

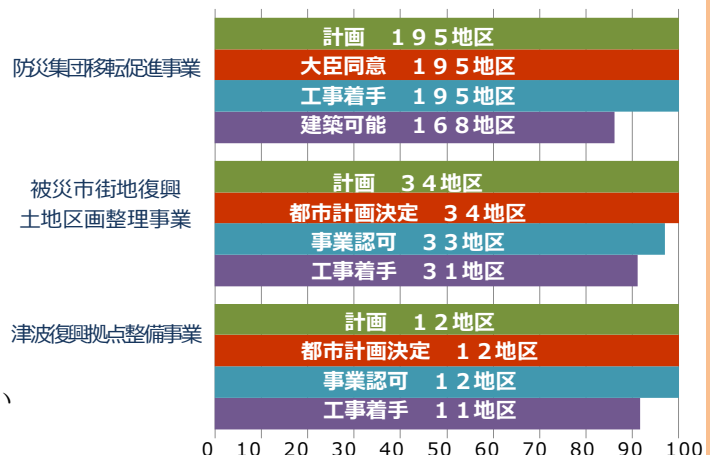
## 1. 復興まちづくりの進捗状況について

**防災集団移転促進事業**については、計画地区数195地区の全地区において事業計画の大臣同意を得て、工事に着手しており、住宅等建築可能地区は168地区(約86%)となっております。

**被災市街地復興土地区画整理事業**については、計画地区数34地区のうち、全地区において都市計画決定がなされ、事業認可は33地区(約97%)、工事着手は31地区(約91%)となっております。

**津波復興拠点整備事業**については、計画地区数12地区の全地区において都市計画決定及び事業認可がなされ、工事着手は11地区(約92%)となっております。

各事業の進捗状況 (H28.5末時点)



## 2. 復興交付金 交付可能額通知（第15回目）について

平成28年6月24日に復興庁から復興交付金に係る第15回目の交付可能額が通知されました。

復興交付金の県内沿岸部の各市町への配分額は、約139億円（国費ベース）であり、申請どおり配分が認められました。これまでの配分実績では、最も少ない配分額となりました。

今回の配分では、石巻市丸井戸二丁目外7地区の災害公営住宅整備事業で新規に用地費が配分されたほか、気仙沼市南町海岸地区と石巻市中央二丁目4番北、南地区の優良建築物等整備事業が新規に基幹事業の対象となりました。配分額の大きい事業種別は、「災害公営住宅整備事業」、次いで「道路事業」、「防災集団移転促進事業」および、「津波復興拠点整備事業」の順となっています。

※利府町、七ヶ浜町、多賀城市、仙台市、岩沼市の5市町は第15回の申請はありませんでした。

県事業分も含む（単位：億円）

市町名	第14回までの交付可能額計		第15回交付可能額		合計		備考
	事業費	国費	事業費	国費	事業費	国費	
気仙沼市	3,248.4	2,620.6	69.0	59.1	3,317.4	2,679.7	沿岸部 (15市町)
南三陸町	1,350.6	1,100.4	1.9	1.6	1,352.5	1,102.0	
石巻市	4,980.0	4,043.0	27.1	21.4	5,007.1	4,064.4	
女川町	1,489.9	1,183.3	18.4	15.9	1,508.3	1,199.2	
東松島市	1,905.1	1,524.9	18.0	15.1	1,923.1	1,540.0	
松島町	217.3	167.2	2.8	2.3	2,201.0	169.5	
利府町	75.9	58.6	-	-	75.9	58.6	
塩竈市	652.2	508.5	6.0	4.5	658.2	513.0	
七ヶ浜町	416.9	337.9	-	-	416.9	337.9	
多賀城市	513.3	412.1	-	-	513.3	412.1	
仙台市	2,371.7	1,971.2	-	-	2,371.7	1,971.2	
名取市	976.1	778.2	20.3	15.8	996.4	794.0	
岩沼市	895.5	704.2	-	-	895.5	704.2	
亘理町	833.9	662.2	4.1	3.0	838.0	665.2	
山元町	949.8	755.6	0.2	0.2	950.0	755.8	
計	20,876.6	16,827.8	167.8	138.9	21,044.4	16,966.8	

※端数処理により合計と一致しない場合があります

## 復興まちづくり推進室の取組

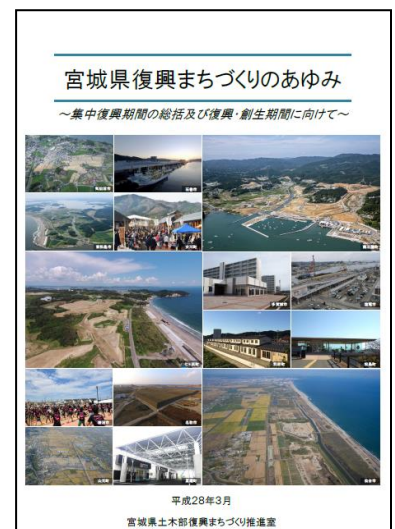
### 1. 宮城県復興まちづくりのあゆみについてとまとめました

当室では、復興まちづくりの取り組みを記録し発信することが被災県として大切な責務であると考え、平成27年4月に発災から4年間の復興まちづくりの取り組みを「宮城県復興まちづくりのあゆみ～震災からの4年間を振り返って～」としてまとめたところです。

今年度からは、国が定めた「集中復興期間」の5年間の終了し、新たなステージである「復興・創生期間」へ移行したことから、「集中復興期間」の復興まちづくりの取り組みの総括と、「復興・創生期間」の新たな取り組みを追記し、「宮城県復興まちづくりのあゆみ～集中復興期間の総括及び復興・創生期間に向けて～」として再編集しました。

本稿が震災の風化防止につながり、他自治体等における大規模災害などの事前検討や、市町の復興まちづくりの取り組みの参考書として活用していただければと考えております。

【「宮城県復興まちづくりのあゆみ」は宮城県復興まちづくり推進室ホームページでご覧いただけます。】



## ◇ 各地域の動き

### 1. 岩沼市 東日本大震災 岩沼市仮設住宅閉所式が開催されました

岩沼市では里の杜地区に応急仮設住宅384戸を整備し、被災した皆様の仮の住居としてきましたが、平成28年4月に最後の世帯が引越しを終え、全世帯の移転が完了いたしました。これは復興の大きな一歩であり、これまでご支援いただいた全国の皆様へ感謝の気持ちをお伝えする機会として、4月28日に「東日本大震災 岩沼市仮設住宅閉所式」を開催いたしました。

式典では、元入居者代表の方が「仮設住宅には、涙や笑顔、感謝や感謝、夢や希望がつまっている。今日の閉所式は生涯忘れることのできない日となる」と話していました。

応急仮設住宅の解体工事は5月から始まり、年内には全て解体される予定です。



仮設住宅の「鍵」を持つ、左から住民代表、菊地市長、渡辺宮城県保健福祉部長

岩沼市 復興創生課

## ◇ 市町からのたより

### 1. 南三陸町 “南三陸町地方卸売市場” 再建！初競りにぎわい上々

南三陸町では、平成28年6月1日に再建した南三陸町地方卸売市場の落成式と初競りを行いました。

昭和24年旧志津川漁業協同組合が開設し、平成8年に旧志津川町が志津川町地方卸売市場として新設後供用しておりましたが、平成23年3月の東日本

大震災により壊滅的な被害を受けたため、同年11月より仮設市場で供用を続けてまいりました。

今回完成した新しい市場は、“高度衛生管理型市場”となっており、3年後を目途に衛生管理基準「HACCP（ハサップ）」の認証を取得し、水産物の高付加価値化を目指しています。

南三陸町 復興市街地整備課



落成式の様子



卸売市場内部の様子

### 2. 石巻市 “復興まちづくり情報交流館雄勝館” がオープンしました

平成28年6月4日に復興まちづくり情報交流館雄勝館が開館しました。

復興まちづくり情報交流館としては、中央館、牡鹿館、北上館に続く、4館目の開館となります。

雄勝地区を中心とした復興事業の進捗状況や、まちづくりに関する地域情報、地域のなりわい・いとなみ等をパネルや映像により発信しています。

3台のトレーラーハウスを利用し、管理棟、展示棟、交流棟、交流テラスを設置しており、交流棟は地域住民や来訪者が集い交流できるスペースとなっております。ぜひお立ち寄りください。



記念式典の様子

石巻市 復興政策課

### 3. 東松島市 野蒜ヶ丘戸建て用地・あおい地区災害公営住宅引渡し

平成28年5月28日に、「野蒜ヶ丘」(野蒜北部丘陵地)の戸建て用地の引き渡しが行なわれました。

野蒜地域は、東日本大震災により、過半の建物が流失、人的な被害も著しい地域であったため、丘陵地を造成し、居住地等の集約化

と安全性の確保を図り、住環境に優れた市街地の形成を目指し整備してまいりました。

今回の引き渡し対象宅地は、JR仙石線周辺の87区画で、今後、今年9月に99区画、11月に92区画の引き渡しを行なう予定です。災害公営住宅170戸については、平成29年8月の引き渡しを目指して整備しております。

また、今年5月30日には、市内最大規模である「あおい地区」の災害公営住宅第Ⅲ期・第Ⅳ期(1次)の鍵の引き渡し式が行なわれ、軽量鉄骨平屋と2階建ての138棟147戸が入居可能となりました。子育て世代から高齢者世帯まで多様なニーズに応えるため、1LDKから4Kまで整備致しました。なお、あおい地区では戸建て住宅273区画の引き渡しを平成27年9月で完了しており、今年8月の災害公営住宅36戸の引き渡しですべて完了となる見込みです。

東松島市 復興政策部 復興政策課



野蒜ヶ丘地区防集団地引渡し式



市営あおい住宅Ⅲ期、Ⅳ期鍵引渡し式

### 4. 塩竈市 港町地区に津波避難デッキが完成しました！

塩竈市では、年間120万人もの観光客が訪れるマリゲート塩釜周辺地区の防災機能を向上させるため、津波復興拠点の整備に取り組んでおります。平成28年4月23日には、最初の施設となる「津波避難デッキ」が完成し、地域住民の皆様や、多くの関係者にご参列いただき、開通式を開催すると共に、市内の中学生によるマーチングバンドを先頭に、渡り初めを行いました。

今回完成した津波避難デッキは、延長372m、幅員4m、地上高約6mの歩行者専用通路橋で、津波避難ビルに指定しているマリゲート塩釜と、JR仙石線本塩釜駅に近接する商業施設との間を、建物2階ほどの高さで接続し、津波襲来時には、地域住民の皆様をはじめ、現地に不案内な観光客や運転中のドライバー等に一時避難していただける空間として機能します。

塩竈市 復興推進課



津波避難デッキ全景



デッキ上からの眺め

○問い合わせ先 宮城県土木部復興まちづくり推進室  
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1  
TEL.022(211)3207 FAX.022(211)3295  
e-mail [fukumachi@pref.miyagi.jp](mailto:fukumachi@pref.miyagi.jp)  
HP <http://www.pref.miyagi.jp/fukumachi/>

